

## 市政に関する意見

1. 市長と議員が言っていることと、行政がやっていることが矛盾していることがある。具体的には三好こどもクラブの待機児童が非常に多い。保護者や家族が共働きで子どもが一人置き去りになってしまうことがある。その時に市長や議員が言うことは、そういう子どもがいないように、安心安全な暮らしができるようにしましょうと言うが、行政にお願いしに行くと、違うことを言われることがある。議員には行政に対しての指導をきちんとしていただきたい。

2. 空き家対策の予算が少なくてビックリした。予算と本気度は比例していると思う。税金については抜けがなくやられている。大切な予算として取り組む時に、佐野市に引っ越してくる方がいるのなら、空き家対策をもう少し本気になってやってみたらと感じる。佐野市は安心安全のまちが売りでもある。空き家対策の中で、どうにもならなく壊すしかないものもあると思う。費用がかさみ放置しておくのも問題だが、リフォームすれば住めるものもある。素晴らしい自然のなかで是非若い世代の方に越していただくためにも、空き家のなかでも住めると判断したものや適正に検査を受けられたものにリフォーム資金を援助する考えはいかがでしょうか。定住をしていただくことが佐野市にとってプラスになることだと思う。

3. 3月の岡村議員の一般質問に対して、保育所に入れない児童が108名いたが、その後どうなったのか教えて欲しい。また、入れなかったお子さんのお母さんは仕事を辞めたのでしょうか。今後の女性の活動が保育問題、女性の活躍の土台になるので、保育問題検討委員会を作り検討して欲しい。

答弁 議会報告会委員長

なるべく多く入れるようお願いしていく。

4. 市議会議員の政務活動費が少ないのではないかと？

答弁 議会報告会委員長

皆さんで検討し次回の報告会までに回答するか、「議会からこんにちは」にて回答する。